

- 前回の検討会（12/12）において、国土数値情報のダウンロードサイトで実施しているユーザーアンケートに、個別ユーザーとコミュニケーションの機会が生まれるようなアンケート項目を設けてはどうか、とのご指摘をいただいたところ。
- これを受け、連絡先の提供に係る設問を追加したところ、42件から回答いただいた。
- 今後、回答者の利用用途などを確認し、活用事例のやニーズ把握のために個別にアプローチを行っていく。

○ 12月14日より新たな設問を用意

- ・「国土数値情報の活用事例について、国土交通省の担当者より直接詳細をお伺いしてもよろしいでしょうか。」
【任意回答】

○ アンケート回答結果（12/14～12/31）

- ・アンケート回答数 2,844件
 - ・うち新規設問へ「はい」の回答 : 75件（うち42件がメールアドレスや電話番号を回答）
 - ・うち新規設問へ「いいえ」の回答 : 471件
 - ・新規設問へ無回答 : 2,298件

○ 連絡先を回答いただいた方の業種と活用方法

- ・国の機関 : 災害廃棄物の置き場検討（以下詳細）
- ・民間企業 : ゲーム用データ作成、登山利用、子育てプロモーション
- ・大学、研究機関 : 土地利用分析による再生可能エネルギーの可能性検討
- ・高校教師 : 地理学習教材
- ・自治体職員 : 都市計画基礎調査の図面作成

【能登半島地震の災害対応支援にあたっての国土数値情報の活用】

- ・事例 : 国土数値情報の廃棄物処理施設、都市公園、文化施設のデータをGISで表示し、能登半島地震で発生した災害廃棄物の仮置場候補地を検討
- ・利用者 : 環境省地方環境事務所